

# CTBT 高崎放射性核種観測所の粒子状放射性核種の観測結果 (2015年4月～2016年3月)

公益財団法人 日本国際問題研究所 軍縮・不拡散促進センター

(CTBT 国内運用体制事務局)

2016年4月21日

## 1. はじめに

2011年3月の東京電力福島第一原子力発電所の事故で放出された放射性核種は、包括的核実験禁止条約（CTBT）の放射性核種観測網でも検出された（詳細は以下の URL を参照されたい：<http://www.cpdnp.jp/pdf/002-07-yone002.pdf>）。特に、事故を起こした原発に最も近い群馬県高崎市にある観測所では高濃度の放射性核種が検出された。このことから、当センターでは CTBT の国内当局である外務省の許可を得て、高崎観測所の粒子状放射性核種の測定結果を事故直後からホームページ上に掲載し、高崎における空気中の放射能濃度を公表してきた。事故直後は数多くの人工放射性核種が検出されたが、事故後約5年経過した現在では長寿命の<sup>134</sup>Cs（セシウム-134）と<sup>137</sup>Cs（セシウム-137）が検出されるのみとなっている。

現在検出される<sup>134</sup>Cs と<sup>137</sup>Cs の大部分は、事故直後観測所に到達した高濃度の放射性プルームによって汚染されたもので、これまで装置の除染（2011年8月）が行われ、検出器の遮へい体の一部が交換（2012年4月）、残りの遮へい体と検出器も交換された（2013年1月、詳細は第3.3節参照）が、依然として装置又は建屋には汚染が残っている。今後もこれらの核種の汚染量の低減化が試みられる予定である。測定装置はこのような状況にあるが、原発事故による放射性核種観測が引き続き重要である現状に鑑み、高崎観測所の粒子状放射性核種の観測データを今後もホームページ上に掲載する。2012年3月までは、事故によって放出された人工放射性核種の測定データだけを掲載していたが、現在検出される人工放射性核種が<sup>134</sup>Cs と<sup>137</sup>Cs のみとなり、それらの放射能濃度も天然放射性核種のものよりも低くなっている。このため、2012年4月以降は、これまで公表したデータとの整合性を取るため、事故後に検出された代表的な人工放射性核種と天然放射性核種の放射能濃度を掲載している。ただし、<sup>134</sup>Cs と<sup>137</sup>Cs 以外の人工放射性核種は、現在検出されないため、それらの最低検出可能放射能濃度（MDC）を示した。これにより、事故によって放出された人工放射性核種と自然界に常時存在する天然放射性核種濃度の比較も可能になる。

## 2. CTBT の放射性核種観測

現在、包括的核実験禁止条約（CTBT）の発効に向け、核爆発を監視する検証制度の整備が地球規模で進められている。核爆発は、地震波、微気圧振動、水中音波などの測定、そして核爆発によって生成する放射性核種の放射能測定によって検知することができる。このため、核爆発の科学的な検証は国際監視制度（IMS）による地震波等の物理的観測と放射性核種観測、そして現地に行って調査をする現地査察（OSI）によって行われる。IMS の監視施設としては、地震波（170箇所）、微気圧振動（60箇所）、水中音波（11箇所）、そして放射性核種（80箇所）の観測所の設置が条約で決められており（放射性核種の公認実験施設を含めれば89箇所、337箇所）、これまでにそれらの約85%の施設が完成し、条約が発効するまで暫定的に運用されている。核爆発の事象は、地震波の波形観測によって検知することができるが、それだけでは化学爆発と区別することが難しく、これを核実験と断定するには核爆発由来の放射性核種の検出に頼らなければならない。

放射性核種の観測は、大気中の粒子状放射性核種と放射性キセノンを対象に行われる。これらの観測所は、全地球をカバーするように80箇所配置されており、全ての観測所には粒子状放射性核種

測定装置が、そして半分の40箇所の観測所には放射性キセノンの測定装置が設置されることになっている。これまでに66箇所の粒子観測所と、31箇所の放射性キセノン観測所が完成し（2015年6月現在）、条約が発効するまでの間暫定的に運用されている。我が国には、群馬県高崎市と沖縄県恩納村に放射性核種観測所があり、高崎観測所には粒子状放射性核種測定装置と放射性キセノン測定装置が、そして沖縄観測所には粒子状放射性核種測定装置が設置され、運用されている。

核爆発を確実に検知するために監視対象放射性核種が決められている。これらの監視対象核種は、爆発によって生成した放射性核種が検出されるまでの移動時間を3日間と仮定し、それ以降に存在する可能性が高い半減期が6時間から1000年の核種で、かつ測定が容易な $\gamma$ 線を放出する放射性核種が選ばれている。IMSの監視対象放射性核種とそれらの半減期を表1に示す。監視対象核種には、核分裂生成物46核種と放射化生成物42核種が選定されている。これらの放射性核種のうち、放射性キセノン（ $^{131m}\text{Xe}$ ,  $^{133m}\text{Xe}$ ,  $^{133}\text{Xe}$ ,  $^{135}\text{Xe}$ ）は希ガス測定装置で測定され、それ以外の核種は粒子状放射性核種測定装置で測定される。

表1 CTBTの監視対象放射性核種

核分裂生成物 (46核種)			放射化生成物 (42核種)		
核種		半減期	核種		半減期
<sup>91</sup> Sr	(ストロンチウム-91)	9.63 時間	<sup>24</sup> Na	(ナトリウム-24)	14.96 時間
<sup>91</sup> Y	(イットリウム-91)	58.51 日	<sup>42</sup> K	(カリウム-42)	12.36 時間
<sup>93</sup> Y	(イットリウム-93)	10.18時間	<sup>46</sup> Sc	(スカンジウム-46)	83.79 日
<sup>95</sup> Zr	(ジルコニウム-95)	64.02 日	<sup>47</sup> Sc	(スカンジウム-47)	3.349 日
<sup>95</sup> Nb	(ニオブ-95)	34.98 日	<sup>51</sup> Cr	(クロム-51)	27.70 日
<sup>97</sup> Zr	(ジルコニウム-97)	16.91時間	<sup>54</sup> Mn	(マンガン-54)	312.1 日
<sup>99</sup> Mo	(モリブデン-99)	65.94時間	<sup>57</sup> Co	(コバルト-57)	271.8 日
<sup>99m</sup> Tc	(テクネチウム-99m)	6.01時間	<sup>58</sup> Co	(コバルト-58)	70.82 日
<sup>103</sup> Ru	(ルテニウム-103)	39.26 日	<sup>59</sup> Fe	(鉄-57)	44.50 日
<sup>105</sup> Rh	(ロジウム-105)	35.36時間	<sup>60</sup> Co	(コバルト-60)	5.271 年
<sup>106</sup> Ru	(ルテニウム-106)	373.59 日	<sup>65</sup> Zn	(亜鉛-65)	244.3 日
<sup>111</sup> Ag	(銀-111)	7.45 日	<sup>69m</sup> Zn	(亜鉛-69m)	13.76 時間
<sup>112</sup> Pd	(パラジウム-112)	21.03 時間	<sup>72</sup> Ga	(ガリウム-72)	14.1 時間
<sup>115m</sup> Cd	(カドミウム-115m)	44.6 日	<sup>74</sup> As	(ヒ素-74)	17.77 日
<sup>115</sup> Cd	(カドミウム-115)	53.46 時間	<sup>76</sup> As	(ヒ素-76)	1.078 日
<sup>125</sup> Sn	(錫-125)	9.64 日	<sup>84</sup> Rb	(ルビジウム-84)	32.77 日
<sup>125</sup> Sb	(アンチモン-125)	2.76 年	<sup>86</sup> Rb	(ルビジウム-86)	18.68 日
<sup>126</sup> Sb	(アンチモン-126)	12.46 日	<sup>88</sup> Y	(イットリウム-88)	106.7 日
<sup>127</sup> Sb	(アンチモン-127)	3.85 日	<sup>89</sup> Zr	(ジルコニウム-89)	78.41 時間
<sup>128</sup> Sb	(アンチモン-128)	9.01 時間	<sup>102</sup> Rh	(ロジウム-102)	207 日
<sup>129m</sup> Te	(テルル-129m)	33.6 日	<sup>106m</sup> Ag	(銀-106m)	8.28 日
<sup>130</sup> I	(ヨウ素-130)	12.36 時間	<sup>108m</sup> Ag	(銀-108m)	418 年
<sup>131m</sup> Te	(テルル-131m)	30 時間	<sup>110m</sup> Ag	(銀-110m)	249.8 日
<sup>131</sup> I	(ヨウ素-131)	8.02 日	<sup>120</sup> Sb	(アンチモン-120)	5.76 日
<sup>132</sup> Te	(テルル-132)	3.20 日	<sup>122</sup> Sb	(アンチモン-122)	2.724 日
<sup>133</sup> I	(ヨウ素-133)	20.8 時間	<sup>124</sup> Sb	(アンチモン-124)	60.20 日
<sup>135</sup> I	(ヨウ素-135)	6.57 時間	<sup>132</sup> Cs	(セシウム-132)	6.479 日
<sup>131m</sup> Xe	(キセノン-131m)	11.84 日	<sup>133</sup> Ba	(バリウム-133)	10.52 年
<sup>133m</sup> Xe	(キセノン-133m)	2.19 日	<sup>134</sup> Cs	(セシウム-134)	2.065 年
<sup>133</sup> Xe	(キセノン-133)	5.243 日	<sup>152m</sup> Eu	(ユウロピウム-152m)	9.312 時間
<sup>135</sup> Xe	(キセノン-135)	9.14 時間	<sup>152</sup> Eu	(ユウロピウム-152)	13.54 年
<sup>136</sup> Cs	(セシウム-136)	13.16 日	<sup>168</sup> Tm	(ツリウム-168)	93.1 日
<sup>137</sup> Cs	(セシウム-137)	30.07 年	<sup>187</sup> W	(タングステン-187)	23.72 時間
<sup>140</sup> Ba	(バリウム-140)	12.75 日	<sup>190</sup> Ir	(イリジウム-190)	11.78 日
<sup>140</sup> La	(ランタン-140)	1.678 日	<sup>192</sup> Ir	(イリジウム-192)	73.83日
<sup>141</sup> Ce	(セリウム-141)	32.50 日	<sup>196</sup> Au	(金-196)	6.183 日
<sup>143</sup> Ce	(セリウム-143)	33.04 時間	<sup>196m</sup> Au	(金-196m)	9.7 時間
<sup>144</sup> Ce	(セリウム-144)	284.9 日	<sup>198</sup> Au	(金-198)	2.695 日
<sup>147</sup> Nd	(ネオジウム-147)	10.98 日	<sup>203</sup> Pb	(鉛-203)	51.87 時間
<sup>149</sup> Pm	(プロメチウム-149)	53.08 時間	<sup>224</sup> Ra	(ラジウム-224)	3.66 日
<sup>151</sup> Pm	(プロメチウム-151)	28.40 時間	<sup>237</sup> U	(ウラン-237)	6.75 日
<sup>153</sup> Sm	(サマリウム-153)	46.27 時間	<sup>239</sup> Np	(ネプツニウム-239)	2.357 日
<sup>155</sup> Eu	(ユウロピウム-155)	4.761 年			
<sup>156</sup> Sm	(サマリウム-156)	9.4 時間			
<sup>156</sup> Eu	(ユウロピウム-156)	15.19 日			
<sup>157</sup> Eu	(ユウロピウム-157)	15.18 時間			

## 2. 高崎観測所における粒子状放射性核種測定

高崎観測所は、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構高崎量子応用研究所内<sup>注)</sup>に設置されている。高崎観測所の粒子状放射性核種自動測定装置（RASA）による測定の概要と写真を図1と図2に示す。

ブローアーによって24時間集めた大気試料（20000–25000 m<sup>3</sup>）を連続的にポリプロピレン樹脂製のフィルターに通過させ、粒子状放射性核種を捕集する。粒子を捕集後、フィルター面を移動させ、新しいフィルター面で翌日の試料を捕集する。新しい面で捕集を行っている間、前日に捕集された試料は、そこに含まれるウラン及びトリウム系列の短寿命天然放射性核種の放射能を減衰させるため、24時間冷却する。冷却後、粒子を捕集したフィルター面を鉛製遮へい体中のゲルマニウム半導体検出器に巻きつけ、24時間ガンマ線を測定する。測定終了後、測定データは直ちに衛星回線でオーストリアのウィーンにあるCTBT機関（CTBTO）の国際データセンター（IDC）に専用の衛星回線で自動送信される。試料の捕集に24時間、冷却に24時間、ガンマ線測定に24時間をかけるため、試料の捕集から72時間後に測定データが得られる。この間新しいフィルター面での試料捕集と、前日に捕集したフィルター面の冷却が同時並行して行われる。測定が終了したフィルターは、再測定が必要になった時のため、ポリエチレンシートに封入して保管される。測定データは、IDCで直ちにコンピュータによる自動解析と専門家による詳細解析が行われ、解析結果は条約締約国の認可された専門家だけがアクセスすることができる専用ウェブサイト上に公開される。

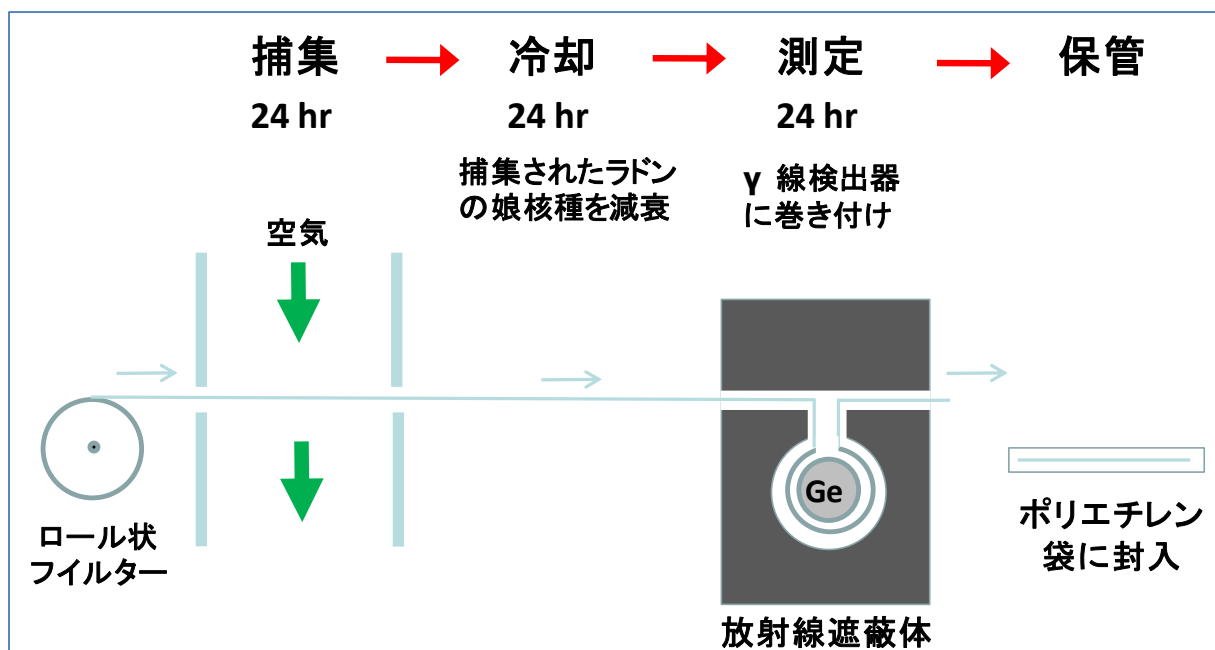


図1 粒子状放射性核種測定の概略図

<sup>注)</sup> 高崎量子応用研究所は、組織改正により2016年4月1日から国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構に所属することになった。しかし、同観測所の運用はこれまでどおり国立研究開発法人日本原子力研究開発機構が行っている。

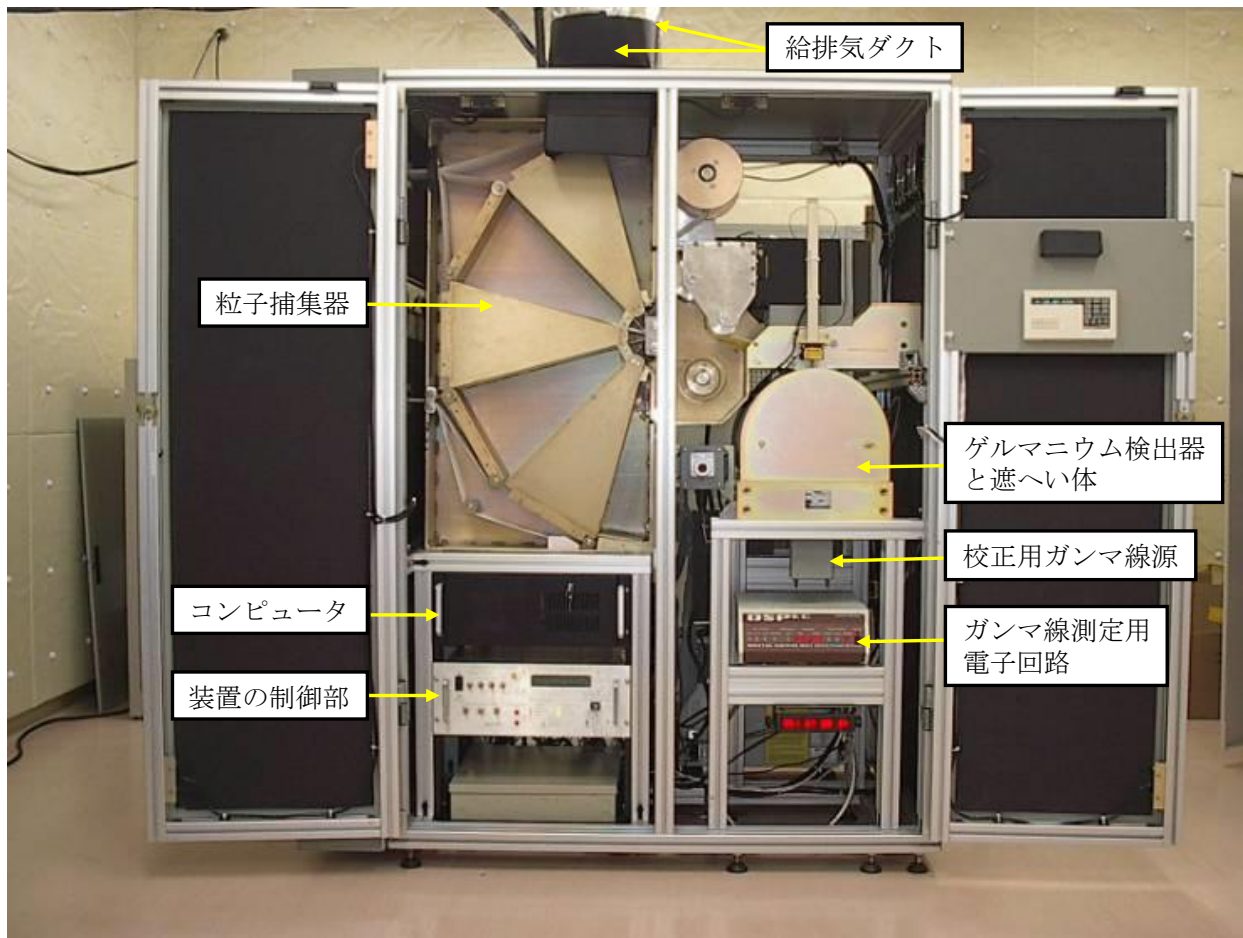


図2 高崎観測所の粒子状放射性核種測定装置 (RASA) の写真

### 3. 測定結果

#### 3.1 ガンマ線スペクトル

原発事故前と事故後の最近に測定された試料のガンマ線スペクトルを図3に示す。スペクトル(a)と(b)をそのままプロットすると、両方のスペクトルが重なって分かりにくくなるので、スペクトル(a)は1000倍してプロットしてある。

事故前のスペクトル (a) からは、自然界に常時存在する天然放射性核種のみが検出され、人工放射性核種は検出されない。検出される天然放射性核種は、宇宙線起源核種の ${}^7\text{Be}$  (ベリリウム-7)、原始放射性核種の ${}^{40}\text{K}$  (カリウム-40)、ウラン系列核種の ${}^{214}\text{Pb}$  (鉛-214)、 ${}^{214}\text{Bi}$  (ビスマス-214)、 ${}^{226}\text{Ra}$  (ラジウム-226)、 ${}^{234\text{m}}\text{Pa}$  (プロトアクチニウム-234m)、トリウム系列核種の ${}^{208}\text{Tl}$  (タリウム-208)、 ${}^{212}\text{Pb}$  (鉛-212)、 ${}^{212}\text{Bi}$  (ビスマス-212)、 ${}^{228}\text{Ac}$  (アクチニウム-228)、そしてアクチニウム系列核種の ${}^{235}\text{U}$  (ウラン-235) である。参考までに検出される天然放射性核種の壊変データを表2に示す。

2012年5月5日-6日に捕集された試料のガンマ線スペクトルを図3(b)に示す。原発事故直後には多数の人工放射性核種 ( ${}^{131,132,133}\text{I}$ ,  ${}^{134,136,137}\text{Cs}$ ,  ${}^{129,129\text{m},132}\text{Te}$ ,  ${}^{140}\text{Ba}$ - ${}^{140}\text{La}$ ,  ${}^{99}\text{Mo}$ - ${}^{99\text{m}}\text{Te}$ ,  ${}^{95}\text{Nb}$ ) が検出されたが、2011年9月以降は ${}^{134}\text{Cs}$  (セシウム-134) と ${}^{137}\text{Cs}$  (セシウム-137) だけになっている。

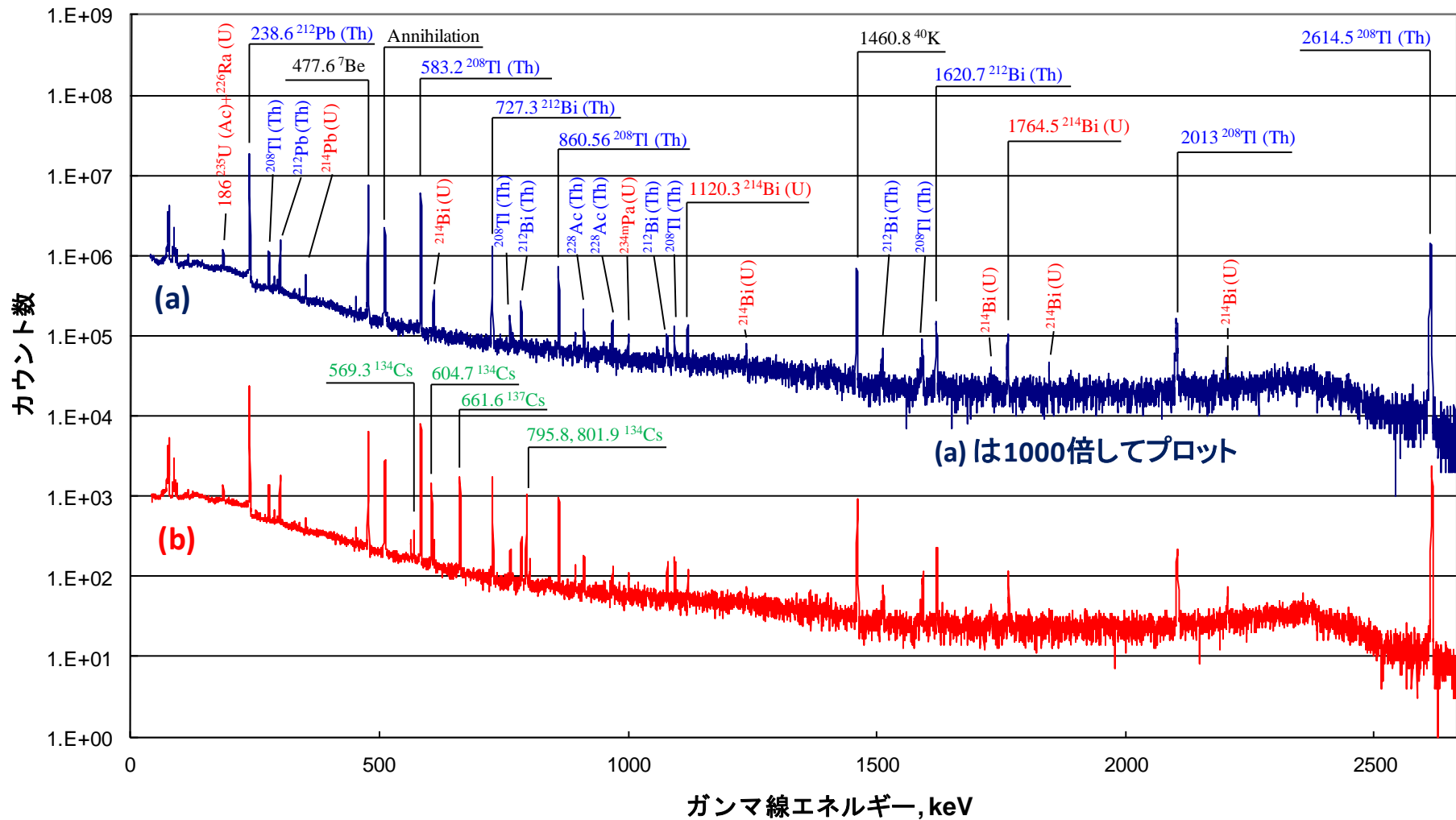


図3 粒子状放射性核種のガンマ線スペクトル

(a) : 原発事故前の2011年3月6日-7日に捕集された試料, スペクトル(b)との重なりを避けるため1000倍してプロットされている。

(b) : 原発事故後の2012年5月5日-6日に捕集された試料, 原発事故によって放出された $^{134}\text{Cs}$ と $^{137}\text{Cs}$ が検出されている。

図中の数字はガンマ線エネルギー値 (keV) を表す。緑：人工放射性核種, 紺：トリウム系列核種, 赤：ウラン系列核種, 黒：その他。

表2 高崎観測所の粒子状放射性核種測定装置で検出される天然放射性核種

核種	種類	半減期	主なγ線エネルギー keV (放出率%)
<sup>7</sup> Be	宇宙線起源核種 <sup>1)</sup>	53.12日	477.5(10.52)
<sup>40</sup> K	原始放射性核種 <sup>2)</sup>	1.277×10 <sup>9</sup> 年	1460.8(11)
<sup>228</sup> Ac	トリウム系列 <sup>3)</sup>	6.15時間	911.2(25.8), 968.9(15.8), 338.3(11.27)
<sup>212</sup> Pb	同上	10.64時間	238.6(43.3), 300.0(3.28)
<sup>212</sup> Bi	同上	60.55分	727.3(6.58), 1620.5(1.49), 785.3(1.102)
<sup>208</sup> Tl	同上	6.053分	2614.5(99), 583.1(84.5), 860.5(12.42)
<sup>234m</sup> Pa	ウラン系列 <sup>4)</sup>	1.17分	1001.0(0.837), 766.3(0.294)
<sup>226</sup> Ra	同上	1600年	186.2(3.59)
<sup>214</sup> Pb	同上	26.8分	351.9(37.6), 295.2(19.3), 241.9(7.43)
<sup>214</sup> Bi	同上	19.9分	609.3(46.1), 1764.4(15.4), 1120.2(15.1)
<sup>235</sup> U	アクチニウム系列 <sup>5)</sup>	7.038×10 <sup>8</sup> 年	185.7(57.2), 143.7(10.96)

- 1) 宇宙線に含まれる高エネルギー陽子と大気成分元素（炭素、窒素、酸素）の原子核との破砕反応によって生成される放射性核種。
- 2) 地球の誕生時から地殻中に存在してきた放射性核種。
- 3) 壊変が<sup>232</sup>Th（トリウム-232）から始まり、<sup>208</sup>Pb（鉛-208）で終わる11種類の放射性核種から成る壊変系列。
- 4) 壊変が<sup>238</sup>U（ウラン-238）から始まり、<sup>206</sup>Pb（鉛-206）で終わる18種類の放射性核種から成る壊変系列。
- 5) 壊変が<sup>235</sup>U（ウラン-235）から始まり、<sup>207</sup>Pb（鉛207）で終わる16種類の放射性核種から成る壊変系列。

### 3.2 最低検出可能放射能濃度 (MDC) の求め方

CTBTでは、測定されるガンマ線スペクトル中の各γ線ピークの検出限界から、測定する核種の最低検出可能放射能 (MDA) と最低検出可能放射能濃度 (MDC) を求め、解析レポート RRR に示している。ここに、それらの求め方を示す。

まず、ガンマ線スペクトル中の注目するピークの検出下限 ( $L_d$ ) は次式によって計算される。

$$L_d = 2.71 + 4.65\sqrt{N_B} \quad (1)$$

ここで、 $N_B$  は注目するガンマ線ピーク領域のバックグラウンド計数値である。

次に、ピークの検出限界 ( $L_d$ ) から測定した試料中の最低検出可能放射能 (MDA) を次式によって計算する。

$$MDA(\text{Bq}) = \frac{L_d}{t_l \cdot \epsilon_i \cdot \gamma_i \cdot K_c} \quad (2)$$

ここで、 $t_l$  はガンマ線スペクトル測定のライブタイム、 $\epsilon$  はガンマ線の検出効率、 $\gamma_i$  はガンマ線放出率、 $K_c$  は測定期間中における放射性核種の壊変補正係数、 $\lambda_i$  は測定する放射性核種の壊変定数である。

最後に、捕集した空気試料中の MDC を次式から計算する。

$$MDC(\text{Bq}/\text{m}^3) = \frac{MDA}{V_0 \cdot \xi_i \cdot K_w \cdot K_s} \quad (3)$$

ここで、 $V_0$  は標準温度 (273.15K)、標準気圧 (101.325 Pa) 下に於ける採取した空気の容積 ( $\text{m}^3$ )、 $\xi_i$  は測定する放射性核種の捕集効率 (%),  $K_s$  は試料捕集時間中における放射性核種の壊変補正係数、 $K_w$  は捕集の終了と測定開始間における測定核種の壊変補正係数である。

高崎の粒子状測定装置による代表的な監視対象核種の MDC を表3に示す。上記の計算方法に示すように、MDC は測定条件や、共存する放射性核種の種類とその濃度、そして空気の捕集量等に影響される。原発事故前の2011年3月に捕集された7試料中の MDC の平均とその標準偏差を示す。ここに示す MDC は、これらの核種検出の目安となる。



表3 主な監視対象核種の最低検出可能放射能濃度(MDC) (μBq/m<sup>3</sup>)

核種	平均*	標準偏差*
<sup>95</sup> Zr (ジルコニウム-95)	4.7	0.3
<sup>97</sup> Zr (ジルコニウム-97)	16	1
<sup>95</sup> Nb (ニオブ-95)	2.9	0.3
<sup>99</sup> Mo (モリブデン-99)	32	2
<sup>103</sup> Ru (ルテニウム-103)	2.8	0.2
<sup>132</sup> Te (テルル-132)	5.4	0.6
<sup>131</sup> I (ヨウ素-131)	4.0	0.4
<sup>133</sup> I (ヨウ素-133)	13	1
<sup>134</sup> Cs (セシウム-134)	2.6	0.1
<sup>136</sup> Cs (セシウム-136)	2.8	0.1
<sup>137</sup> Cs (セシウム-137)	2.9	0.2
<sup>140</sup> Ba (バリウム-140)	11	0.7
<sup>143</sup> Ce (セリウム-143)	17	2

\* 原発事故以前 (2011年3月) に捕集された7試料の平均 MDC とその標準偏差

### 3.3 検出器遮へい体と検出器の交換

高崎観測所の粒子状放射性核種測定装置は福島原発事故で放出された放射性核種で汚染されたため、これまでに除染(2011年8月)と検出器遮へい体の一部の交換(2012年4月)が行われたが、依然として<sup>134</sup>Csと<sup>137</sup>Csの汚染が残されていた。このため、2013年1月11日から24日までの間装置を停止させ、未交換の遮へい体と検出器を新しいものに交換した。交換後検出器に試料を捕集していない新しいフィルター(ブランクフィルター)を取り付け、7日間ブランク測定して得られたγ線スペクトル(ブランクスペクトル)を図4に示す。本スペクトルからは依然として<sup>134</sup>Csと<sup>137</sup>Csのピークが観察された。遮へい体と検出器交換前後のブランクスペクトル中の<sup>134</sup>Csと<sup>137</sup>Csの放射能を表4に示す。遮へい体と検出器を交換した効果は低く、これらの核種のγ線計数は、遮へい体と検出器以外に付着した<sup>134</sup>Csと<sup>137</sup>Csによるものと考えられる。

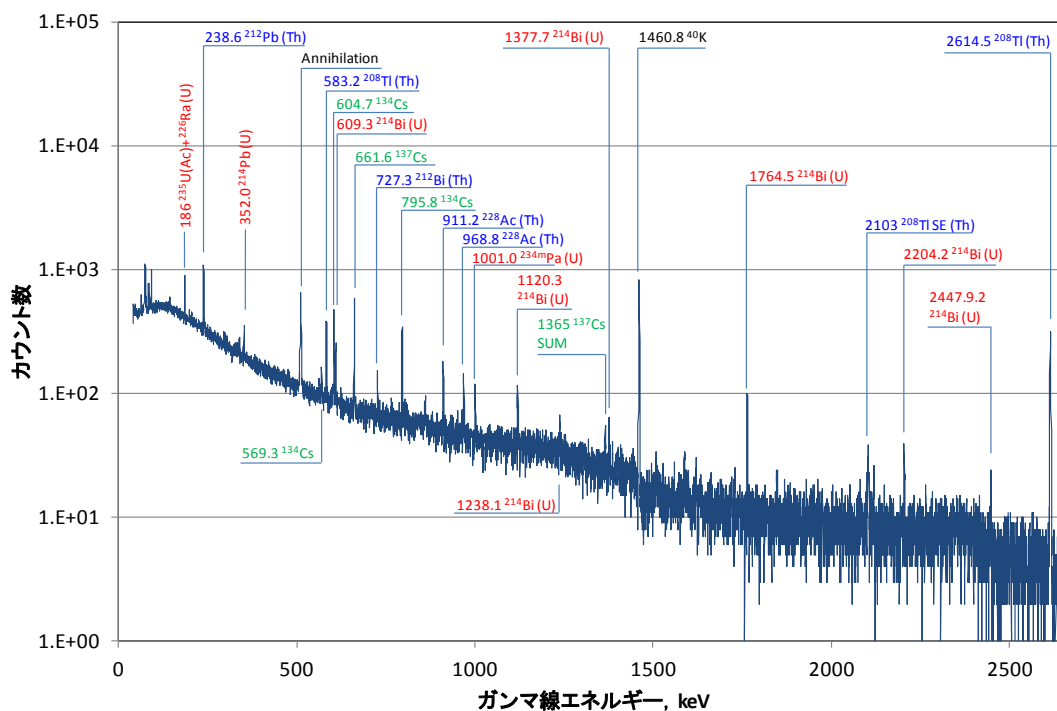


図4 検出器遮へい体と検出器を交換後のブランクスペクトル

検出器遮へい体の一部と検出器を新しいものに交換後、試料を捕集していないフィルターを検出器に取り付け、7日間(604800秒間)測定して得られたγ線スペクトル。依然として緑色で示す<sup>134</sup>Csと<sup>137</sup>Csのピークが検出されている。



表4 遮へい体と検出器を交換前後のブランクスペクトル中の<sup>134</sup>Csと<sup>137</sup>Csの放射能

ブランク測定	<sup>134</sup> Csの放射能	<sup>137</sup> Csの放射能	減少率
2012年5月22日	0.78±0.03 Bq	1.18±0.05 Bq	1/1.5
2013年1月17日	0.48±0.01 Bq	0.81±0.03 Bq	1/1.7

### 3.4 放射性核種の放射能濃度

IDCが専用のウェブサイト上に報告する詳細解析レポート RRR から抽出した高崎観測所の粒子状放射性核種濃度を表5に示す。RRR は配信までに数日間かかるが信頼性が高いので、本資料ではこれを使用した。

現在検出される人工放射性核種は、<sup>134</sup>Cs（セシウム-134）と<sup>137</sup>Cs（セシウム-137）だけであるが、これまで公開したデータとの整合性から、事故直後に検出された代表的な人工放射性核種の<sup>131</sup>I（ヨウ素-131）、<sup>132</sup>Te（テルル-132）、<sup>140</sup>Ba（バリウム-140）の測定データも示す。これらの人工放射性核種は、検出された場合にはその濃度を、検出されない場合にはND（非検出）と表示し、測定期間内におけるMDCの最高値と最低値も示す。

天然放射性核種としては、濃度が高い<sup>7</sup>Be（ベリリウム-7）、<sup>40</sup>K（カリウム-40）、そしてトリウム系列とウラン系列の代表的な核種の濃度を掲載する。トリウム系列の核種は<sup>228</sup>Ac（アクチニウム-228）と<sup>212</sup>Pb（鉛-212）の濃度を、ウラン系列の核種は<sup>234m</sup>Pa（プロトアクチニウム-234m）と<sup>214</sup>Pb（鉛-214）の濃度を示す。<sup>212</sup>Pb（鉛-212）と<sup>214</sup>Pb（鉛-214）は、トリウム系列とウラン系列の希ガスの放射性核種<sup>220</sup>Rnと<sup>222</sup>Rnの壊変生成核種で、種々の自然科学現象の指標として有用である。また、アクチニウム系列の<sup>235</sup>U（ウラン-235）とウラン系列の<sup>226</sup>Ra（ラジウム-226）から放出される186 keVのピークも検出されるが、両核種のガンマ線エネルギー値が185.7 keV(<sup>235</sup>U)と186.2 keV(<sup>226</sup>Ra)と接近しているため、それらのガンマ線ピークを分離することが出来ない。さらに、186 keVピークの計数も小さいことから、表にはこれらの核種濃度を載せない。

放射能壊変には統計的な変動が伴うので、計数値の大きさによって測定される値の変動幅が異なる。このため、測定されたガンマ線ピークの計数値から求められた統計学的変動幅を不確かさとして表示した。表には、この計数値から計算された放射能濃度の相対不確かさ(%)を示す。

### 3.5 ブランク値の補正

事故から4年以上経過した現在、高崎観測所の粒子状放射性核種測定装置によって観測される<sup>134</sup>Csと<sup>137</sup>Csの放射能濃度は低くなり、それらの放射能濃度レベルは前記の第3.3項に記述したブランクスペクトルと大きな違いがなくなってきた。このため、現在CTBTOから発表される評価済み解析結果(RRR)中の<sup>134</sup>Csと<sup>137</sup>Csの放射能濃度値は、外気の給気を遮断して3日間放射能測定をしたブランクスペクトル中に検出される<sup>134</sup>Csと<sup>137</sup>Cs放射能(ブランク値)を差し引いた値になっている。ブランクスペクトル測定は粒子測定装置の保守作業として検出器を清掃した後に行われているが、ブランクスペクトル中に検出される<sup>134</sup>Csと<sup>137</sup>Csの放射能量はいつも一定ではない。さらに、低放射能濃度試料では放射性壊変の統計学的変動の効果が大きいので、ブランク値を差し引いた観測値は変動も大きい。

表5 高崎観測所の粒子状放射性核種濃度  
2015年4月

大気捕集時刻		CTBT監視対象放射性核種										天然放射性核種											
		I-131		Te-132		Cs-134		Cs-137		Ba-140		Be-7		K-40		Ac-228		Pb-212		Pa-234m		Bi-214	
		MDC	MDC	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	MDC	濃度	不確かさ	MDC	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ
開始	終了	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	
4月1日	4月2日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	2584	1	1114	2	52	6	31336	1	1237	9	32	5			
4月2日	4月3日	ND	ND	ND (<4)		ND (<3)		ND	5947	1	1110	2	53	6	43364	1	1428	8	33	5			
4月3日	4月4日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	1702	1	1129	2	51	6	54865	1	1281	9	37	5			
4月4日	4月5日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	1380	1	1099	2	58	5	56852	1	1496	8	30	6			
4月5日	4月6日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	1165	2	1150	2	60	5	118644	1	1491	9	31	6			
4月6日	4月7日	ND	ND	ND (<3)		53	2	ND	297	3	1114	2	52	6	30597	1	1349	8	32	5			
4月7日	4月8日	ND	ND	ND (<3)		62	2	ND	1402	1	1097	2	50	5	13752	1	1424	8	33	5			
4月8日	4月9日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	4586	1	1097	2	49	6	17997	1	1406	8	32	5			
4月9日	4月10日	ND	ND	ND (<3)		53	2	ND	5655	1	1090	2	52	5	28395	1	1292	8	32	5			
4月10日	4月11日	ND	ND	ND (<3)		53	2	ND	5503	1	1109	2	50	6	22048	1	1529	7	32	5			
4月11日	4月12日	ND	ND	ND (<3)		72	2	ND	4931	1	1141	2	53	5	19685	1	1449	8	29	6			
4月12日	4月13日	ND	ND	ND (<4)		56	2	ND	7046	1	1098	2	50	6	47858	1	1394	8	34	5			
4月13日	4月14日	ND	ND	ND (<3)		58	2	ND	2594	1	1104	2	50	6	23554	1	1518	7	27	6			
4月14日	4月15日	ND	ND	ND (<3)		74	2	ND	862	2	1112	2	52	5	19852	1	1269	8	36	5			
4月15日	4月16日	ND	ND	24	4	76	2	ND	2628	1	1112	2	51	6	24077	1	1501	7	34	5			
4月16日	4月17日	ND	ND	ND (<3)		74	2	ND	4890	1	1142	2	48	6	45555	1	1607	7	33	5			
4月17日	4月18日	ND	ND	ND (<3)		61	2	ND	5370	1	1117	2	56	5	28480	1	1262	9	37	5			
4月18日	4月19日	ND	ND	ND (<4)		64	2	ND	6403	1	1141	2	55	5	40535	1	1337	8	34	5			
4月19日	4月20日	ND	ND	ND (<4)		56	2	ND	8077	1	1118	2	55	5	46088	1	1487	8	33	5			
4月20日	4月21日	ND	ND	ND (<3)		74	2	ND	3519	1	1114	2	54	5	24472	1	1395	8	31	5			
4月21日	4月22日	ND	ND	ND (<3)		63	2	ND	4799	1	1118	2	48	6	32758	1	1390	8	30	6			
4月22日	4月23日	ND	ND	ND (<3)		61	2	ND	6236	1	1105	2	49	6	39794	1	1279	9	32	5			
4月23日	4月24日	ND	ND	ND (<4)		63	2	ND	7163	1	1152	2	52	6	59515	1	1412	8	32	6			
4月24日	4月25日	ND	ND	ND (<3)		71	2	ND	8552	1	1125	2	54	5	33258	1	1247	9	35	5			
4月25日	4月26日	ND	ND	ND (<4)		70	2	ND	6202	1	1120	2	52	6	49964	1	1377	8	35	5			
4月26日	4月27日	ND	ND	ND (<4)		65	2	ND	7955	1	1115	2	54	6	62449	1	1423	8	36	5			
4月27日	4月28日	ND	ND	ND (<4)		61	2	ND	7477	1	1138	2	55	5	58564	1	1412	8	33	6			
4月29日	4月30日	ND	ND	21	5	68	2	ND	10012	1	1174	2	62	5	54295	1	1362	9	35	5			
MDC最低値		4	5					12															
MDC最高値		6	9					18															
平均									4819		1120		53		40307		1395		33				
標準偏差									2633		20		3		21055		96		2				

注1): NDは“非検出”を表す。

注2): 核種の選定は、第3.3項の説明参照。

注3): 4月28-29日及び4月30日-5月1日の試料は、装置の不具合等により解析データ(RRR)が発表されていない。

2015年5月

大気捕集時刻		CTBT監視対象放射性核種							天然放射性核種											
		I-131	Te-132	Cs-134		Cs-137		Ba-140	Be-7		K-40		Ac-228		Pb-212		Pa-234m		Bi-214	
		MDC μBq/m <sup>3</sup>	MDC μBq/m <sup>3</sup>	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	MDC μBq/m <sup>3</sup>	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)
5月1日	5月2日	ND	ND	21	5	68	3	ND	9181	2	1168	2	55	6	79966	4	1336	9	29	7
5月2日	5月3日	ND	ND	16	6	55	2	ND	7011	1	1110	2	52	6	67699	1	1405	8	30	6
5月3日	5月4日	ND	ND	26	4	80	2	ND	7890	2	1131	2	55	6	64784	4	1320	9	33	6
5月4日	5月5日	ND	ND	19	5	64	3	ND	7731	2	1153	2	55	6	28211	4	1391	8	35	5
5月5日	5月6日	ND	ND	15	6	49	3	ND	7162	2	1148	2	55	6	57071	4	1317	9	32	6
5月6日	5月7日	ND	ND	36	4	129	2	ND	8861	2	1142	2	59	6	84701	4	1261	10	34	6
5月7日	5月8日	ND	ND	26	4	86	2	ND	9559	2	1139	2	55	6	45905	4	1484	8	34	6
5月8日	5月9日	ND	ND	15	6	52	3	ND	9887	2	1164	2	56	6	95841	4	1339	9	30	7
5月9日	5月10日	ND	ND	26	4	88	2	ND	7252	2	1173	2	56	6	36039	4	1340	9	36	5
5月10日	5月11日	ND	ND	31	4	103	2	ND	5434	2	1149	2	54	6	22960	4	1592	7	37	5
5月11日	5月12日	ND	ND	17	6	55	3	ND	6774	2	1135	2	55	6	58744	4	1466	8	40	5
5月12日	5月13日	ND	ND	15	6	58	3	ND	5937	2	1120	2	55	6	28908	4	1575	7	40	5
5月13日	5月14日	ND	ND	18	6	58	3	ND	9620	2	1108	2	54	6	70331	4	1405	9	42	5
5月15日	5月16日	ND	ND	25	5	90	2	ND	7800	2	1156	2	53	6	108137	4	1514	9	36	6
5月16日	5月17日	ND	ND	21	5	76	2	ND	6162	2	1126	2	52	6	28680	4	1570	8	32	6
5月17日	5月18日	ND	ND	18	5	63	3	ND	8209	2	1176	2	50	6	40465	4	1394	8	35	5
5月18日	5月19日	ND	ND	18	5	61	3	ND	6077	2	1145	2	55	6	26527	4	1492	8	34	5
5月19日	5月20日	ND	ND	18	5	61	3	ND	4349	2	1180	2	58	6	54597	4	1292	9	32	6
5月20日	5月21日	ND	ND	19	5	68	2	ND	6262	2	1143	2	54	6	12823	4	1449	8	34	5
5月21日	5月22日	ND	ND	19	5	62	3	ND	7857	2	1152	2	54	6	39161	4	1518	8	41	5
5月22日	5月23日	ND	ND	19	5	63	3	ND	7393	2	1158	2	49	6	59043	4	1652	8	37	5
5月23日	5月24日	ND	ND	19	5	66	3	ND	6945	2	1168	2	51	6	82315	4	1477	9	36	6
5月24日	5月25日	ND	ND	19	5	63	3	ND	7373	2	1153	2	58	6	79508	4	1419	9	33	6
5月25日	5月26日	ND	ND	25	8	88	3	ND	8466	2	1240	3	48	12	64291	4	1348	17	30	12
MDC最低値		4	6					12												
MDC最高値		11	15					31												
平均				21		71			7466		1151		54		55696		1431		35	
標準偏差				5		19			1386		27		3		25158		104		4	

注1):NDIは“非検出”を表す。

注2):核種の選定は、第3.3項の説明参照

注3):5月14-15日の試料は、装置の不具合等により解析データ(RRR)が発表されていない。

注4):保守作業に伴い、ブランク測定が実施された。このため、5月26日-6月8日の解析データ(RRR)はない。

2015年6月

大気捕集時刻		CTBT監視対象放射性核種							天然放射性核種											
		I-131	Te-132	Cs-134		Cs-137		Ba-140	Be-7		K-40		Ac-228		Pb-212		Pa-234m		Bi-214	
		MDC μBq/m3	MDC μBq/m3	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	MDC μBq/m3	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)
6月8日	6月9日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	2540	2	1152	2	54	5	15218	4	1388	8	33	5
6月9日	6月10日	ND	ND	18	5	62	3	ND	2588	2	1134	2	57	5	14992	4	1305	8	36	5
6月10日	6月11日	ND	ND	17	5	57	3	ND	3115	2	1109	2	55	6	38626	4	1339	9	39	5
6月11日	6月12日	ND	ND	15	6	53	3	ND	2349	2	1150	2	61	5	39346	4	1533	8	34	6
6月12日	6月13日	ND	ND	ND (<4)		44	3	ND	3459	2	1120	2	50	6	37878	4	1440	8	37	5
6月13日	6月14日	ND	ND	17	5	57	3	ND	3662	2	1173	2	56	6	31609	4	1485	8	39	5
6月14日	6月15日	ND	ND	ND (<4)		47	3	ND	5208	2	1154	2	53	6	44809	4	1469	8	39	5
6月14日	6月15日	ND	ND	ND (<4)		47	3	ND	5208	2	1154	2	53	6	44809	4	1469	8	39	5
6月15日	6月16日	ND	ND	17	5	59	3	ND	4484	2	1122	2	53	6	41162	4	1344	9	34	5
6月16日	6月17日	ND	ND	ND (<3)		47	3	ND	4491	2	1145	2	58	5	36762	4	1479	8	32	6
6月17日	6月18日	ND	ND	17	5	57	3	ND	5162	2	1139	2	55	5	20564	4	1255	9	33	5
6月18日	6月19日	ND	ND	ND (<3)		48	3	ND	6590	2	1124	2	51	6	17142	4	1365	8	32	5
6月19日	6月20日	ND	ND	ND (<3)		51	3	ND	4271	2	1135	2	58	5	16548	4	1349	8	30	6
6月20日	6月21日	ND	ND	ND (<3)		52	3	ND	3435	2	1153	2	57	5	25437	4	1368	8	37	5
6月21日	6月22日	ND	ND	17	5	52	3	ND	4448	2	1133	2	55	6	17741	4	1363	8	37	5
6月22日	6月23日	ND	ND	16	5	57	3	ND	2873	2	1137	2	50	6	24646	4	1341	9	36	5
6月23日	6月24日	ND	ND	16	5	60	3	ND	3559	2	1132	2	57	5	21937	4	1480	8	30	6
6月24日	6月25日	ND	ND	19	5	65	3	ND	4509	2	1127	2	55	6	25234	4	1456	8	32	6
6月25日	6月26日	ND	ND	17	5	60	3	ND	3703	2	1121	2	50	6	29749	4	1407	8	29	6
6月26日	6月27日	ND	ND	18	5	65	3	ND	2160	2	1133	2	53	6	10430	4	1278	9	32	5
6月27日	6月28日	ND	ND	17	5	59	3	ND	116	6	1130	2	50	6	9336	4	1388	8	32	5
6月28日	6月29日	ND	ND	18	5	60	3	ND	150	5	1188	2	53	6	28276	4	1400	8	30	6
6月29日	6月30日	ND	ND	17	5	59	3	ND	916	3	1155	2	56	5	25724	4	1374	8	36	5
6月30日	7月1日	ND	ND	22	4	78	2	ND	2103	2	1131	2	51	6	22655	4	1542	8	42	5
MDC最低値		4	5					11												
MDC最高値		5	7					14												
平均									3379		1140		54		26693		1401		35	
標準偏差									1602		18		3		10683		76		4	

注1): NDIは“非検出”を表す。

注2): 核種の選定は、第3.3項の説明参照

注3): 保守作業に伴い、ブランク測定が実施された。このため、6月1-8日間の解析データ (RRR) はない。

注4): 6月26-27日の試料は、装置の不具合等により解析データ (RRR) が発表されていない。

2015年7月

大気捕集時刻		CTBT監視対象放射性核種										天然放射性核種													
		I-131		Te-132		Cs-134		Cs-137		Ba-140		Be-7		K-40		Ac-228		Pb-212		Pa-234m		Bi-214			
		MDC	濃度	MDC	濃度	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	MDC	濃度	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ
開始	終了	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)
7月1日	7月2日	ND	ND	19	5	62	3	ND	502	3	1141	2	56	6	36652	4	1542	8	38	5					
7月2日	7月3日	ND	ND	19	5	62	3	ND	875	3	1171	2	56	6	43869	4	1257	9	38	5					
7月3日	7月4日	ND	ND	19	5	61	3	ND	1570	2	1163	2	57	6	34917	4	1444	8	33	6					
7月4日	7月5日	ND	ND	19	5	68	2	ND	8510	2	1161	2	52	6	15276	4	1392	8	30	6					
7月5日	7月6日	ND	ND	17	5	60	3	ND	6772	2	1127	2	56	5	23292	4	1285	9	39	5					
7月6日	7月7日	ND	ND	17	5	58	3	ND	4427	2	1104	2	50	6	17826	4	1496	8	35	5					
7月7日	7月8日	ND	ND	17	5	59	3	ND	5140	2	1127	2	53	6	28734	4	1528	8	38	5					
7月8日	7月9日	ND	ND	16	6	54	3	ND	3715	2	1147	2	54	6	17615	4	1632	7	37	5					
7月9日	7月10日	ND	ND	15	6	54	3	ND	1183	2	1130	2	57	5	29013	4	1451	8	36	5					
7月10日	7月11日	ND	ND	17	5	54	3	ND	4254	2	1128	2	52	6	33830	4	1471	8	41	5					
7月11日	7月12日	ND	ND	ND (<3)		55	3	ND	5657	2	1115	2	55	6	37421	4	1359	8	36	5					
7月12日	7月13日	ND	ND	16	6	56	3	ND	5171	2	1126	2	59	6	54302	4	1442	8	32	6					
7月13日	7月14日	ND	ND	ND (<4)		48	3	ND	1955	2	1164	2	58	6	54414	4	1320	9	29	6					
7月14日	7月15日	ND	ND	ND (<4)		50	3	ND	2119	2	1116	2	57	6	60756	4	1420	9	32	6					
7月15日	7月16日	ND	ND	22	4	76	2	ND	1493	2	1161	2	53	6	17170	4	1416	8	33	5					
7月16日	7月17日	ND	ND	17	5	60	3	ND	1158	2	1134	2	53	6	7598	4	1532	8	34	5					
7月17日	7月18日	ND	ND	ND (<3)		48	3	ND	2313	2	1160	2	58	5	22124	4	1463	8	37	5					
7月18日	7月19日	ND	ND	ND (<3)		47	3	ND	1966	2	1144	2	57	5	30324	4	1320	9	32	6					
7月19日	7月20日	ND	ND	ND (<3)		52	3	ND	1552	2	1141	2	54	6	31360	4	1507	8	39	5					
7月20日	7月21日	ND	ND	18	5	62	3	ND	1559	2	1161	2	58	5	38498	4	1415	8	36	5					
7月21日	7月22日	ND	ND	17	5	57	3	ND	1978	2	1147	2	55	6	52271	4	1622	8	33	6					
7月22日	7月23日	ND	ND	ND (<4)		53	3	ND	1112	3	1160	2	52	6	39565	4	1223	9	36	5					
7月23日	7月24日	ND	ND	19	5	68	3	ND	446	3	1150	2	56	5	20247	4	1489	8	38	5					
7月24日	7月25日	ND	ND	18	5	66	3	ND	704	3	1158	2	49	6	40568	4	1344	9	37	5					
7月25日	7月26日	ND	ND	17	5	59	3	ND	2352	2	1174	2	56	6	38255	4	1353	9	34	6					
7月26日	7月27日	ND	ND	17	6	54	3	ND	2029	2	1128	2	56	6	70938	4	1552	8	36	6					
7月27日	7月28日	ND	ND	20	5	67	3	ND	2029	2	1187	2	51	6	37611	4	1451	8	38	5					
7月29日	7月30日	ND	ND	17	5	66	3	ND	1705	2	1133	2	55	6	30040	4	1522	8	37	5					
7月30日	7月31日	ND	ND	19	5	65	3	ND	1825	2	1154	2	56	6	46623	4	1472	8	35	5					
7月31日	8月1日	ND	ND	22	5	78	2	ND	2049	2	1156	2	56	6	63074	4	1497	8	36	6					
MDC最低値		4	5					12																	
MDC最高値		6	8					16																	
平均				15		59			2604		1146		55		35806		1441		36						
標準偏差				6		8			1969		20		2		15298		100		3						

注1): NDは“非検出”を表す。  
 注2): 核種の選定は、第3.3項の説明参照

2015年8月

大気捕集時刻		CTBT監視対象放射性核種							天然放射性核種											
		I-131	Te-132	Cs-134		Cs-137		Ba-140	Be-7		K-40		Ac-228		Pb-212		Pa-234m		Bi-214	
		MDC μBq/m <sup>3</sup>	MDC μBq/m <sup>3</sup>	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	MDC μBq/m <sup>3</sup>	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)
8月1日	8月2日	ND	ND	17	5	63	3	ND	2752	2	1147	2	53	6	50449	4	1301	9	34	6
8月2日	8月3日	ND	ND	18	5	61	3	ND	2768	2	1129	2	51	6	27335	4	1428	8	40	5
8月3日	8月4日	ND	ND	17	5	60	3	ND	3268	2	1150	2	54	6	44466	4	1502	8	35	6
8月4日	8月5日	ND	ND	ND (<4)		56	3	ND	3450	2	1123	2	56	6	61604	4	1376	9	36	6
8月5日	8月6日	ND	ND	16	6	55	3	ND	3303	2	1158	2	53	6	49822	4	1473	8	34	6
8月6日	8月7日	ND	ND	ND (<4)		55	3	ND	3189	2	1147	2	55	6	47814	4	1415	8	31	6
8月7日	8月8日	ND	ND	16	6	60	3	ND	3093	2	1122	2	54	6	58095	4	1360	9	32	6
8月8日	8月9日	ND	ND	ND (<3)		48	3	ND	1869	2	1142	2	51	6	39365	4	1425	8	29	6
8月9日	8月10日	ND	ND	ND (<4)		47	3	ND	3289	2	1165	2	55	6	37604	4	1447	8	32	6
8月10日	8月11日	ND	ND	ND (<4)		51	3	ND	2321	2	1118	2	54	6	40840	4	1460	8	37	5
8月11日	8月12日	ND	ND	ND (<3)		48	3	ND	2778	2	1149	2	59	5	35288	4	1408	8	34	5
8月12日	8月13日	ND	ND	16	6	53	3	ND	3873	2	1148	2	54	6	53685	4	1366	9	31	6
8月13日	8月14日	ND	ND	16	6	59	3	ND	1924	2	1152	2	56	6	38207	4	1403	8	36	5
8月14日	8月15日	ND	ND	16	5	57	3	ND	1930	2	1147	2	61	5	20428	4	1575	7	32	6
8月15日	8月16日	ND	ND	18	5	59	3	ND	4621	2	1124	2	53	6	20638	4	1527	8	33	5
8月16日	8月17日	ND	ND	18	5	68	2	ND	2886	2	1121	2	55	6	17143	4	1343	8	33	5
8月17日	8月18日	ND	ND	22	4	79	2	ND	1137	3	1134	2	52	6	21066	4	1264	9	33	5
8月18日	8月19日	ND	ND	17	5	58	3	ND	3588	2	1165	2	56	5	15890	4	1218	9	32	5
8月19日	8月20日	ND	ND	17	5	59	3	ND	3625	2	1165	2	57	6	33811	4	1319	9	35	5
8月20日	8月21日	ND	ND	16	6	60	3	ND	3575	2	1183	2	54	6	32836	4	1375	9	34	5
8月21日	8月22日	ND	ND	ND (<3)		53	3	ND	3393	2	1155	2	55	6	28688	4	1217	9	29	6
8月22日	8月23日	ND	ND	ND (<3)		53	3	ND	701	3	1139	2	54	6	10362	4	1346	8	27	6
8月23日	8月24日	ND	ND	ND (<3)		53	3	ND	702	3	1119	2	55	6	14316	4	1294	9	30	6
8月24日	8月25日	ND	ND	ND (<3)		51	3	ND	1096	3	1140	2	53	6	23740	4	1515	8	32	5
8月25日	8月26日	ND	ND	ND (<3)		45	3	ND	4719	2	1163	2	48	6	15317	4	1282	9	29	6
8月26日	8月27日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	140	5	1115	2	51	6	22526	4	1515	8	37	5
8月27日	8月28日	ND	ND	ND (<3)		49	3	ND	1223	2	1162	2	58	5	17626	4	1378	8	34	5
8月28日	8月29日	ND	ND	ND (<3)		48	3	ND	4902	2	1139	2	60	5	15350	4	1244	9	34	5
8月29日	8月30日	ND	ND	16	5	50	3	ND	1080	3	1149	2	58	5	13996	4	1404	8	32	5
8月30日	8月31日	ND	ND	16	5	52	3	ND	354	3	1129	2	51	6	16485	4	1447	8	35	5
8月31日	9月1日	ND	ND	17	5	56	3	ND	2142	2	1167	2	55	6	26244	4	1439	8	33	5
MDC最低値		4	5					12												
MDC最高値		6	7					15												
平均									2571		1144		54		30679		1389		33	
標準偏差									1299		18		3		14661		93		3	

注1): NDは“非検出”を表す。  
 注2): 核種の選定は、第3.3項の説明参照

2015年9月

大気捕集時刻		CTBT監視対象放射性核種										天然放射性核種											
		I-131		Te-132		Cs-134		Cs-137		Ba-140		Be-7		K-40		Ac-228		Pb-212		Pa-234m		Bi-214	
		MDC	μBq/m <sup>3</sup>	MDC	μBq/m <sup>3</sup>	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	MDC	μBq/m <sup>3</sup>	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ
9月1日	9月2日	ND	ND	18	5	59	3	ND	ND	1547	2	1182	2	55	6	24871	4	1530	8	34	5		
9月2日	9月3日	ND	ND	19	5	65	3	ND	ND	2745	2	1181	2	56	5	21145	4	1447	8	32	6		
9月3日	9月4日	ND	ND	19	5	68	3	ND	ND	3212	2	1183	2	58	5	27619	4	1386	8	37	5		
9月4日	9月5日	ND	ND	17	5	61	3	ND	ND	4750	2	1135	2	55	6	23557	4	1284	9	38	5		
9月5日	9月6日	ND	ND	16	6	58	3	ND	ND	4059	2	1134	2	51	6	34249	4	1270	9	32	6		
9月6日	9月7日	ND	ND	15	6	56	3	ND	ND	1755	2	1145	2	54	6	29733	4	1410	8	31	6		
9月7日	9月8日	ND	ND	ND (<3)		48	3	ND	ND	147	5	1134	2	57	5	13408	4	1508	8	30	6		
9月8日	9月9日	ND	ND	ND (<3)		45	3	ND	ND	1222	2	1135	2	54	6	9089	4	1465	8	29	6		
9月9日	9月10日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	ND	1397	2	1106	2	55	5	11097	4	1444	8	31	5		
9月10日	9月11日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	ND	3322	2	1113	2	52	6	13162	4	1291	9	39	5		
9月11日	9月12日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	ND	1478	2	1129	2	59	5	18062	4	1346	8	30	6		
9月12日	9月13日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	ND	3468	2	1146	2	47	6	55669	4	1451	8	32	6		
9月13日	9月14日	ND	ND	ND (<3)		46	3	ND	ND	4034	2	1107	2	55	5	22121	4	1392	8	31	6		
9月14日	9月15日	ND	ND	ND (<4)		51	3	ND	ND	5322	2	1109	2	49	6	46292	4	1437	8	35	5		
9月15日	9月16日	ND	ND	ND (<3)		51	3	ND	ND	7225	2	1128	2	55	6	38888	4	1453	8	31	6		
9月16日	9月17日	ND	ND	16	6	55	3	ND	ND	6443	2	1124	2	54	6	35224	4	1237	9	30	6		
9月17日	9月18日	ND	ND	15	6	53	3	ND	ND	773	3	1089	2	54	5	12897	4	1372	8	30	6		
9月18日	9月19日	ND	ND	15	6	52	3	ND	ND	961	3	1110	2	53	6	18537	4	1301	9	32	5		
9月19日	9月20日	ND	ND	15	6	56	3	ND	ND	4068	2	1098	2	53	6	13132	4	1418	8	32	5		
9月20日	9月21日	ND	ND	17	5	61	3	ND	ND	3601	2	1125	2	51	6	36501	4	1333	9	31	6		
9月21日	9月22日	ND	ND	17	5	68	3	ND	ND	5650	2	1146	2	52	6	45705	4	1459	8	38	5		
9月22日	9月23日	ND	ND	21	5	70	2	ND	ND	8412	2	1083	2	56	6	43816	4	1358	9	36	5		
9月23日	9月24日	ND	ND	17	6	61	3	ND	ND	8686	2	1106	2	59	6	85952	4	1330	9	32	6		
9月24日	9月25日	ND	ND	15	6	58	3	ND	ND	7376	2	1085	2	57	5	19779	4	1546	7	30	6		
9月25日	9月26日	ND	ND	ND (<3)		54	3	ND	ND	2287	2	1081	2	53	6	19028	4	1453	8	33	5		
9月26日	9月27日	ND	ND	ND (<3)		54	3	ND	ND	674	3	1103	2	54	6	27560	4	1643	7	32	5		
9月27日	9月28日	ND	ND	15	6	52	3	ND	ND	5765	2	1093	2	53	6	23599	4	1389	8	31	6		
9月28日	9月29日	ND	ND	16	5	52	3	ND	ND	7930	2	1199	2	54	6	16006	4	1416	8	32	5		
9月29日	9月30日	ND	ND	ND (<3)		49	3	ND	ND	7270	2	1144	2	54	6	17360	4	1419	8	38	5		
9月30日	10月1日	ND	ND	ND (<4)		50	3	ND	ND	9538	2	1169	2	60	5	43481	4	1377	9	33	6		
MDC最低値		4	5					11															
MDC最高値		6	9					16															
平均										4171		1127		54		28251		1406		33			
標準偏差										2734		32		3		16395		88		3			

注1): NDは“非検出”を表す。

注2): 核種の選定は、第3.3項の説明参照



2015年10月

大気捕集時刻		CTBT監視対象放射性核種							天然放射性核種											
		I-131	Te-132	Cs-134		Cs-137		Ba-140	Be-7		K-40		Ac-228		Pb-212		Pa-234m		Bi-214	
		MDC μBq/m <sup>3</sup>	MDC μBq/m <sup>3</sup>	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	MDC μBq/m <sup>3</sup>	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)
10月1日	10月2日	ND	ND	ND (<3)		47	3	ND	6338	2	1164	2	56	6	26239	4	1483	8	34	5
10月2日	10月3日	ND	ND	ND (<3)		61	3	ND	9788	2	1157	2	54	6	26609	4	1602	8	35	5
10月3日	10月4日	ND	ND	ND (<3)		50	3	ND	6861	2	1149	2	53	6	31324	4	1401	9	39	5
10月4日	10月5日	ND	ND	ND (<3)		48	3	ND	7101	2	1152	2	60	5	26688	4	1513	8	34	5
10月5日	10月6日	ND	ND	ND (<3)		48	3	ND	5149	2	1139	2	58	6	62420	4	1491	8	32	6
10月6日	10月7日	ND	ND	ND (<3)		56	3	ND	3515	2	1135	2	55	6	49800	4	1429	8	30	6
10月7日	10月8日	ND	ND	18	5	67	3	ND	6485	2	1166	2	61	5	11947	4	1375	8	35	5
10月8日	10月9日	ND	ND	19	5	76	2	ND	7770	2	1180	2	52	6	19977	4	1289	9	42	5
10月9日	10月10日	ND	ND	16	6	58	3	ND	8475	2	1172	2	56	6	59653	4	1567	8	34	6
10月10日	10月11日	ND	ND	ND (<4)		60	3	ND	7891	2	1201	2	56	6	87658	4	1366	9	35	6
10月11日	10月12日	ND	ND	16	6	58	3	ND	5482	2	1122	2	58	6	43423	4	1410	9	32	6
10月12日	10月13日	ND	ND	16	6	62	3	ND	2869	2	1149	2	54	6	45404	4	1278	9	33	6
10月13日	10月14日	ND	ND	ND (<3)		52	3	ND	6997	2	1144	2	55	6	35363	4	1564	8	36	5
10月14日	10月15日	ND	ND	ND (<4)		52	3	ND	8620	2	1192	2	58	6	39999	4	1441	8	40	5
10月15日	10月16日	ND	ND	ND (<4)		48	3	ND	7511	2	1181	2	53	6	82406	4	1598	8	38	5
10月16日	10月17日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	2694	2	1147	2	59	6	97088	4	1379	10	36	6
10月17日	10月18日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	3578	2	1149	2	57	6	77534	4	1307	10	38	5
10月18日	10月19日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	6494	2	1149	2	57	6	43441	4	1470	8	37	5
10月19日	10月20日	ND	ND	ND (<4)		47	3	ND	7513	2	1156	2	60	6	98254	4	1587	8	35	6
10月20日	10月21日	ND	ND	ND (<4)		50	3	ND	8182	2	1208	2	53	6	70200	4	1492	8	35	6
10月21日	10月22日	ND	ND	ND (<4)		56	3	ND	7748	2	1173	2	58	6	109776	4	1301	10	39	6
10月22日	10月23日	ND	ND	16	6	57	3	ND	7522	2	1201	2	58	6	51215	4	1653	8	33	6
10月29日	10月30日	ND	ND	17	6	61	3	ND	6077	2	1208	2	55	6	61933	4	1305	9	33	6
10月30日	10月31日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	4426	2	1208	2	57	6	33865	4	1416	8	42	5
MDC最低値		4	6					12												
MDC最高値		7	9					18												
平均									6462		1167		56		53842		1446		36	
標準偏差									1904		25		2		27047		111		3	

注1): NDIは“非検出”を表す。  
 注2): 核種の選定は、第3.3項の説明参照

2015年11月

大気捕集時刻		CTBT監視対象放射性核種										天然放射性核種										
		I-131		Te-132		Cs-134		Cs-137		Ba-140	Be-7		K-40		Ac-228		Pb-212		Pa-234m		Bi-214	
		MDC	MDC	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	MDC	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ
開始	終了	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)
11月12日	11月13日	ND	ND	ND (<4)		55	3	ND	3451	2	1217	2	59	6	70261	4	1513	8	31	6		
11月13日	11月14日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	3565	2	1223	2	54	6	33470	4	1429	8	30	6		
11月14日	11月15日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	699	3	1174	2	52	6	22708	4	1449	8	35	5		
11月15日	11月16日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	647	3	1218	2	54	6	15385	4	1451	8	36	5		
11月16日	11月17日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	704	3	1241	2	54	6	53690	4	1417	9	35	6		
11月17日	11月18日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	2796	2	1219	2	52	6	51874	4	1364	9	33	6		
11月18日	11月19日	ND	ND	ND (<3)		51	3	ND	521	3	1172	2	54	6	14776	4	1458	8	34	5		
11月19日	11月20日	ND	ND	15	6	58	3	ND	6195	2	1175	2	57	5	25114	4	1402	8	34	5		
11月20日	11月21日	ND	ND	ND (<3)		56	3	ND	3858	2	1187	2	60	5	23571	4	1361	8	39	5		
11月21日	11月22日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	5814	2	1177	2	54	6	38161	4	1170	10	36	5		
11月22日	11月23日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	4706	2	1177	2	53	6	54927	4	1331	9	29	6		
11月23日	11月24日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	3410	2	1183	2	56	6	54166	4	1352	9	36	5		
11月24日	11月25日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	1306	2	1189	2	58	5	22480	4	1437	8	34	5		
11月25日	11月26日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	1199	2	1177	2	53	6	14975	4	1525	8	31	6		
11月26日	11月27日	ND	ND	15	6	56	3	ND	2457	2	1223	2	57	5	16311	4	1435	8	32	5		
11月27日	11月28日	ND	ND	15	6	55	3	ND	1627	2	1195	2	62	5	25572	4	1562	8	39	5		
11月28日	11月29日	ND	ND	15	6	57	3	ND	1297	2	1199	2	56	6	23638	4	1233	9	34	5		
11月29日	11月30日	ND	ND	ND (<4)		56	3	ND	1690	2	1203	2	55	6	50479	4	1529	8	33	6		
11月30日	12月1日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	2329	2	1197	2	57	5	32179	4	1378	9	36	5		
MDC最低値		4	5					12														
MDC最高値		6	8					16														
平均									2541		1197		56		33881		1410		34			
標準偏差									1734		21		3		16958		98		3			

注1): NDは“非検出”を表す。

注2): 核種の選定は、第3.3項の説明参照

注3): 10月31日ー11月12日の試料は、装置の不具合等により解析データ (RRR) が発表されていない。

2015年12月

大気捕集時刻		CTBT監視対象放射性核種										天然放射性核種											
		I-131		Te-132		Cs-134		Cs-137		Ba-140		Be-7		K-40		Ac-228		Pb-212		Pa-234m		Bi-214	
		MDC	MDC	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	MDC	MDC	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ
開始	終了	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)
12月1日	12月2日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	3373	2	1156	2	53	6	30832	4	1433	8	33	6			
12月2日	12月3日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	4102	2	1200	2	54	6	50058	4	1515	8	35	6			
12月3日	12月4日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	2698	2	1193	2	56	5	10811	4	1266	9	33	5			
12月4日	12月5日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	1785	2	1214	2	52	6	19165	4	1433	8	34	5			
12月5日	12月6日	ND	ND	ND (<3)		54	3	ND	3174	2	1188	2	53	6	24064	4	1631	7	39	5			
12月6日	12月7日	ND	ND	15	6	59	3	ND	7197	2	1201	2	57	6	30476	4	1481	8	35	5			
12月7日	12月8日	ND	ND	ND (<4)		55	3	ND	6389	2	1141	2	50	6	56061	4	1434	9	36	5			
12月8日	12月9日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	5484	2	1170	2	56	6	71057	4	1442	9	40	5			
12月9日	12月10日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	6091	2	1142	2	54	6	73501	4	1505	8	29	7			
12月10日	12月11日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	6045	2	1165	2	54	6	72168	4	1505	8	35	6			
12月11日	12月12日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	1377	2	1162	2	56	5	12461	4	1619	7	38	5			
12月12日	12月13日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	4002	2	1177	2	52	6	61585	4	1459	8	34	6			
12月13日	12月14日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	5462	2	1142	2	55	6	58694	4	1363	9	38	5			
12月14日	12月15日	ND	ND	ND (<4)		57	3	ND	7970	2	1158	2	55	6	40270	4	1460	8	32	6			
12月15日	12月16日	ND	ND	ND (<4)		57	3	ND	4743	2	1172	2	54	6	82735	4	1504	9	35	6			
12月16日	12月17日	ND	ND	ND (<3)		53	3	ND	869	3	1168	2	51	6	11695	4	1277	9	32	5			
12月17日	12月18日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	1495	2	1141	2	53	6	16033	4	1542	8	31	5			
12月18日	12月19日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	4803	2	1146	2	53	6	23984	4	1249	9	38	5			
12月19日	12月20日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	6185	2	1149	2	52	6	23781	4	1354	8	35	5			
12月20日	12月21日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	6596	2	1139	2	54	6	86759	4	1526	8	35	6			
12月21日	12月22日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	3006	2	1133	2	54	6	26529	4	1256	9	34	5			
12月22日	12月23日	ND	ND	ND (<4)		57	3	ND	6573	2	1163	2	57	6	50378	4	1269	9	36	5			
12月23日	12月24日	ND	ND	ND (<4)		57	3	ND	5590	2	1184	2	56	6	63226	4	1483	8	30	6			
12月24日	12月25日	ND	ND	ND (<4)		62	3	ND	2736	2	1207	2	55	6	42484	4	1354	9	33	6			
12月25日	12月26日	ND	ND	15	6	53	3	ND	1658	2	1145	2	64	5	28116	4	1429	8	30	6			
12月26日	12月27日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	1201	2	1170	2	50	6	21592	4	1290	9	37	5			
12月27日	12月28日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	5948	2	1170	2	54	6	22325	4	1278	9	33	5			
12月28日	12月29日	ND	ND	ND (<4)		ND (<3)		ND	4145	2	1147	2	57	6	45640	4	1374	9	35	5			
12月29日	12月30日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	3225	2	1135	2	58	5	36948	4	1553	8	33	5			
12月30日	12月31日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	2197	2	1188	2	55	6	58698	4	1337	9	29	6			
12月31日	1月1日	ND	ND	ND (<4)		55	3	ND	2750	2	1168	2	52	6	38416	4	1499	8	37	5			
MDC最低値		4	5					12															
MDC最高値		6	8					17															
平均									4157		1166		54		41630		1423		34				
標準偏差									2012		23		3		22072		109		3				

注1): NDは“非検出”を表す。  
 注2): 核種の選定は、第3.3項の説明参照

2016年1月

大気捕集時刻		CTBT監視対象放射性核種										天然放射性核種													
		I-131		Te-132		Cs-134		Cs-137		Ba-140		Be-7		K-40		Ac-228		Pb-212		Pa-234m		Bi-214			
		MDC	濃度	MDC	濃度	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	MDC	濃度	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ
開始	終了	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)
1月1日	1月2日	ND	ND	ND (<4)		54	3	ND	4515	2	1140	2	56	6	44444	4	1303	9	36	5					
1月2日	1月3日	ND	ND	ND (<4)		55	3	ND	6823	2	1144	2	54	6	108265	4	1256	10	32	6					
1月3日	1月4日	ND	ND	ND (<4)				ND (<4)	8421	2	1092	2	47	7	60974	4	1238	9	32	6					
1月4日	1月5日	ND	ND	ND (<3)				ND (<3)	6240	2	1098	2	59	5	37231	4	1347	9	39	5					
1月5日	1月6日	ND	ND	ND (<3)				ND (<3)	1952	2	1101	2	53	6	41311	4	1264	9	29	6					
1月6日	1月7日	ND	ND	ND (<4)				ND (<3)	2798	2	1137	2	55	6	55150	4	1285	9	32	6					
1月7日	1月8日	ND	ND	ND (<4)				ND (<4)	1092	3	1143	2	53	6	57511	4	1539	8	31	6					
1月8日	1月9日	ND	ND	ND (<4)		56	3	ND	1834	2	1099	2	51	6	46264	4	1479	8	33	6					
1月9日	1月10日	ND	ND	16	6	57	3	ND	2734	2	1104	2	53	6	55268	4	1429	8	34	6					
1月10日	1月11日	ND	ND	ND (<3)				ND (<3)	2197	2	1108	2	53	6	26241	4	1501	8	37	5					
1月11日	1月12日	ND	ND	ND (<4)				ND (<4)	1557	2	1130	2	54	6	46951	4	1469	8	36	5					
1月12日	1月13日	ND	ND	ND (<4)				ND (<4)	2382	2	1182	2	54	6	91766	4	1200	10	36	6					
1月13日	1月14日	ND	ND	ND (<4)				ND (<4)	3170	2	1180	2	55	6	62561	4	1377	9	36	6					
1月14日	1月15日	ND	ND	ND (<4)				ND (<4)	2187	2	1146	2	55	6	76455	4	1492	8	36	6					
1月15日	1月16日	ND	ND	ND (<4)				ND (<4)	2204	2	1142	2	53	6	68559	4	1447	9	34	6					
1月16日	1月17日	ND	ND	ND (<4)		54	3	ND	1577	2	1137	2	54	6	54046	4	1535	8	31	6					
1月17日	1月18日	ND	ND	14	6	58	3	ND	1580	2	1171	2	50	6	26207	4	1471	8	35	5					
1月18日	1月19日	ND	ND	ND (<3)		51	3	ND	1540	2	1127	2	53	6	5633	4	1250	9	29	6					
1月19日	1月20日	ND	ND	ND (<3)		58	3	ND	3096	2	1155	2	59	5	17386	4	1402	8	32	5					
1月20日	1月21日	ND	ND	ND (<3)				ND (<3)	829	3	1198	2	56	5	5298	4	1536	7	36	5					
1月21日	1月22日	ND	ND	ND (<3)				ND (<3)	2845	2	1086	2	52	6	8493	4	1226	9	34	5					
1月22日	1月23日	ND	ND	ND (<3)				ND (<3)	3535	2	1242	2	54	6	11380	4	1364	8	34	5					
1月23日	1月24日	ND	ND	ND (<3)		58	3	ND	3360	2	1145	2	51	6	20057	4	1422	8	34	5					
1月24日	1月25日	ND	ND	ND (<3)		58	3	ND	3660	2	1198	2	58	5	6345	4	1355	8	35	5					
1月25日	1月26日	ND	ND	ND (<3)		57	3	ND	2949	2	1164	2	54	6	15285	4	1416	8	35	5					
1月26日	1月27日	ND	ND	17	5	65	3	ND	4179	2	1191	2	54	6	21655	4	1532	8	37	5					
1月27日	1月28日	ND	ND	ND (<3)				ND (<3)	8467	2	1161	2	54	6	24105	4	1367	8	34	5					
1月28日	1月29日	ND	ND	ND (<3)				ND (<3)	10203	2	1197	2	59	5	32293	4	1315	9	36	5					
1月29日	1月30日	ND	ND	ND (<3)				ND (<3)	1282	2	1179	2	51	6	26339	4	1323	9	31	6					
1月30日	1月31日	ND	ND	ND (<3)		54	3	ND	3601	2	1158	2	50	6	15495	4	1491	8	30	6					
MDC最低値		4	5						11																
MDC最高値		7	9						18																
平均									3427		1149		54		38966		1388		34						
標準偏差									2351		38		3		26359		105		2						

注1): NDは“非検出”を表す。  
 注2): 核種の選定は、第3.3項の説明参照

2016年2月

大気捕集時刻		CTBT監視対象放射性核種							天然放射性核種											
		I-131	Te-132	Cs-134		Cs-137		Ba-140	Be-7		K-40		Ac-228		Pb-212		Pa-234m		Bi-214	
		MDC μBq/m <sup>3</sup>	MDC μBq/m <sup>3</sup>	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	MDC μBq/m <sup>3</sup>	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)	濃度 μBq/m <sup>3</sup>	不確かさ u (%)
1月31日	2月1日	ND	ND	17	5	58	3	ND	2957	2	1204	2	57	5	17683	4	1516	8	36	5
2月1日	2月2日	ND	ND	ND (<3)		55	3	ND	3418	2	1164	2	55	5	10725	4	1305	8	34	5
2月2日	2月3日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	3660	2	1187	2	55	5	11417	4	1471	8	34	5
2月3日	2月4日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	4411	2	1151	2	55	6	25118	4	1515	8	36	5
2月4日	2月5日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	6486	2	1159	2	54	6	35573	4	1458	8	36	5
2月5日	2月6日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	5941	2	1167	2	53	6	61141	4	1420	9	37	5
2月6日	2月7日	ND	ND	ND (<3)		53	3	ND	2464	2	1147	2	53	6	11868	4	1351	8	39	5
2月7日	2月8日	ND	ND	ND (<3)		57	3	ND	2927	2	1142	2	58	5	20270	4	1398	8	34	5
2月8日	2月9日	ND	ND	ND (<4)		60	3	ND	4201	2	1185	2	53	6	57674	4	1455	8	33	6
2月9日	2月10日	ND	ND	ND (<3)		54	3	ND	2858	2	1180	2	58	5	10732	4	1474	8	32	5
2月10日	2月11日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	4381	2	1166	2	61	5	12511	4	1494	8	40	5
2月11日	2月12日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	5028	2	1152	2	56	6	58119	4	1476	8	38	5
2月12日	2月13日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	4833	2	1173	2	55	6	71082	4	1321	9	33	6
2月13日	2月14日	ND	ND	ND (<4)		ND (<3)		ND	3989	2	1159	2	55	6	43787	4	1616	8	32	6
2月14日	2月15日	ND	ND	14	6	60	3	ND	459	3	1137	2	50	6	6063	4	1247	9	35	5
2月15日	2月16日	ND	ND	ND (<3)		62	3	ND	2153	2	1154	2	54	6	24312	4	1371	8	34	5
2月16日	2月17日	ND	ND	ND (<4)		ND (<3)		ND	1939	2	1166	2	54	6	31649	4	1412	8	37	5
2月17日	2月18日	ND	ND	3		ND (<3)		ND	2374	2	1145	2	50	6	30635	4	1484	8	33	5
2月18日	2月19日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	4623	2	1167	2	56	6	66029	4	1161	10	33	6
2月19日	2月20日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	9096	2	1187	2	56	6	59489	4	1399	9	30	6
2月20日	2月21日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	4432	2	1182	2	53	6	16860	4	1436	8	32	5
2月21日	2月22日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	4997	2	1133	2	53	6	15709	4	1562	7	34	5
2月22日	2月23日	ND	ND	ND (<4)		56	3	ND	3513	2	1154	2	59	6	65482	4	1395	9	32	6
2月23日	2月24日	ND	ND	ND (<3)		57	3	ND	4716	2	1191	2	56	5	21450	4	1347	8	33	5
2月24日	2月25日	ND	ND	ND (<3)		52	3	ND	2931	2	1150	2	56	5	20431	4	1386	8	37	5
2月25日	2月26日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	3509	2	1188	2	56	6	40089	4	1300	9	33	6
2月26日	2月27日	ND	ND	ND (<4)		ND (<3)		ND	5115	2	1154	2	56	6	45893	4	1364	9	35	5
2月27日	2月28日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	6199	2	1186	2	52	6	75100	4	1477	8	34	6
2月28日	2月29日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	3895	2	1168	2	55	6	32328	4	1390	8	32	6
MDC最低値		4	5					11												
MDC最高値		6	8					16												
平均									4052		1165		55		34456		1414		34	
標準偏差									1658		18		2		21400		95		2	

注1): NDは“非検出”を表す。  
 注2): 核種の選定は、第3.3項の説明参照

2016年3月

大気捕集時刻		CTBT監視対象放射性核種										天然放射性核種											
		I-131		Te-132		Cs-134		Cs-137		Ba-140		Be-7		K-40		Ac-228		Pb-212		Pa-234m		Bi-214	
		MDC	MDC	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	MDC	MDC	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ	濃度	不確かさ
開始	終了	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	μBq/m <sup>3</sup>	u (%)	
2月29日	3月1日	ND	ND	ND (<3)		56	3	ND	2921	2	1189	2	53	6	6328	4	1449	8	35	5			
3月1日	3月2日	ND	ND	ND (<3)		59	3	ND	4468	2	1171	2	51	6	28377	4	1183	9	35	5			
3月2日	3月3日	ND	ND	ND (<4)		57	3	ND	5078	2	1201	2	54	6	49851	4	1349	9	37	5			
3月3日	3月4日	ND	ND	ND (<4)		54	3	ND	7346	2	1189	2	52	6	53213	4	1640	8	33	6			
3月4日	3月5日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	5954	2	1166	2	52	6	68970	4	1290	9	39	5			
3月5日	3月6日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	4848	2	1151	2	60	5	53086	4	1201	10	36	5			
3月6日	3月7日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	4783	2	1154	2	62	6	99579	4	1411	9	32	6			
3月7日	3月8日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	3491	2	1158	2	51	6	66005	4	1395	9	33	6			
3月8日	3月9日	ND	ND	23	4	95	2	ND	4108	2	1172	2	54	6	30182	4	1380	8	32	6			
3月9日	3月10日	ND	ND	ND (<3)		53	3	ND	2772	2	1134	2	53	6	12217	4	1454	8	34	5			
3月10日	3月11日	ND	ND	ND (<3)		53	3	ND	4865	2	1162	2	56	5	18208	4	1163	9	33	5			
3月11日	3月12日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	4310	2	1168	2	54	5	14526	4	1361	8	37	5			
3月12日	3月13日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	3950	2	1179	2	58	5	25384	4	1299	9	35	5			
3月13日	3月14日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	3833	2	1156	2	55	5	31884	4	1640	7	30	6			
3月14日	3月15日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	2946	2	1156	2	52	6	9459	4	1509	8	37	5			
3月15日	3月16日	ND	ND	ND (<3)		53	3	ND	5591	2	1143	2	56	5	19169	4	1424	8	34	5			
3月16日	3月17日	ND	ND	ND (<3)		57	3	ND	6868	2	1164	2	56	6	34974	4	1610	7	39	5			
3月17日	3月18日	ND	ND	ND (<4)		55	3	ND	8125	2	1186	2	49	6	72954	4	1502	8	32	6			
3月18日	3月19日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	8190	2	1161	2	54	6	63520	4	1316	9	33	6			
3月19日	3月20日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	4259	2	1140	2	53	5	8653	4	1424	8	30	6			
3月20日	3月21日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	3894	2	1180	2	57	5	12337	4	1469	8	34	5			
3月21日	3月22日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	7253	2	1167	2	55	6	31031	4	1446	8	33	6			
3月22日	3月23日	ND	ND	ND (<3)		56	3	ND	6250	2	1174	2	56	6	35584	4	1234	9	33	6			
3月23日	3月24日	ND	ND	ND (<3)		53	3	ND	3156	2	1165	2	55	5	14369	4	1401	8	28	6			
3月24日	3月25日	ND	ND	ND (<3)		62	3	ND	1757	2	1167	2	56	5	22639	4	1233	9	31	6			
3月25日	3月26日	ND	ND	ND (<3)		52	3	ND	2577	2	1152	2	52	6	18035	4	1206	9	30	6			
3月26日	3月27日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	2568	2	1143	2	52	6	37817	4	1540	8	37	5			
3月27日	3月28日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	3123	2	1155	2	55	6	37469	4	1424	8	32	6			
3月28日	3月29日	ND	ND	ND (<3)		ND (<3)		ND	4337	2	1172	2	59	5	30774	4	1489	8	31	6			
3月29日	3月30日	ND	ND	ND (<4)		ND (<4)		ND	5936	2	1181	2	55	6	62632	4	1556	8	34	6			
3月30日	3月31日	ND	ND	ND (<3)		50	3	ND	7358	2	1154	2	56	6	37927	4	1308	9	30	6			
3月31日	4月1日	ND	ND	ND (<4)		59	3	ND	8906	2	1134	2	55	6	47066	4	1368	9	32	6			
MDC最低値		4	5					11															
MDC最高値		6	9					17															
平均									4869		1164		55		36069		1396		33				
標準偏差									1878		16		3		22387		130		3				

注1): NDは“非検出”を表す。

注2): 核種の選定は、第3.3項の説明参照